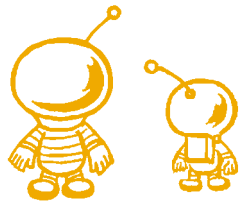
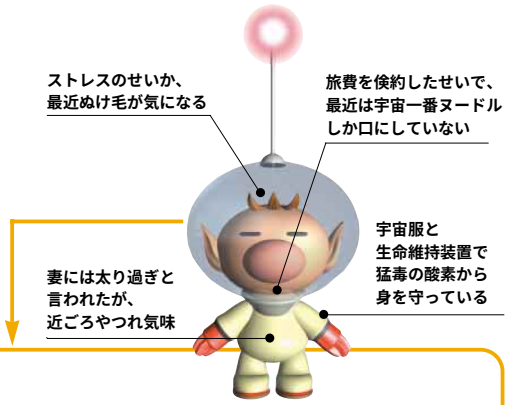
# キャプテン・オリマーとドルフィン号



未知の星のフシギな生物ピクミンは、キャプテン・オリマーの指示に従って行動する。まずは、そのオリマー氏の素性と宇宙船ドルフィン号について知っておこう。

## キャプテン・オリマー

旅の途中で未知の星に迷いこんだ、ホコタテ星の宇宙飛行士。仕事がら長期間家を空けることも多く、妻とふたりの子供にさびしい思いをさせていることに負い目を感じている。愛する家族との再会を果たすため、ドルフィン号のパーツ回収に一念発起するのだった。




### ヘルメットに表示される情報

**太陽メーター**
1日の経過を示すメーター。左(朝)から右(夜)へ進んでいく

**隊列の数**
オリマー氏が引き連れているピクミンの数

**宇宙服のライフゲージ**
オリマー氏の宇宙服が受けたダメージを示す

**経過日数**
未知の星に墜落してからの日数

**地上にいるピクミン数**
地上で活動しているものと、地中にうまっているものを合計したピクミンの数

**ピクミンの総数**
地上・地中のピクミン数に、オニヨン内にいるものも加えたピクミンの総数

## ダメージはドルフィン号で回復

敵の攻撃や炎・爆風にさらされると宇宙服はダメージを受け、ライフゲージが0になった時点でオリマー氏はダウンする。オリマー氏本人は非常用転送装置でドルフィン号までもどることができるものの、1日はそこで終了。地中にいるピクミンとオニヨン周辺のピクミン以外は、日没とともに死亡してしまう。ダメージが限界に達する前にドルフィン号にもどり、Aボタンを押して宇宙服を修復すること!

ドルフィン号の前でAボタンを押すと、回収したパーツ数の確認と宇宙服の修復ができる。

## ドルフィン号

一介の修理工から長い道のりを経て、ようやく手に入れた宇宙船。オリマー氏の人生の結晶ともいえるその宇宙船だが、墜落の衝撃で変わり果てた姿になってしまった。しかし、散らばった30のパーツを見つけ出せば修復は可能。ちなみに、脱出だけが目的ならすべてのパーツをそろえなくても飛び立てるようだ。

### 未知の星に散らばったパーツ

(青い字のパーツが不足していても脱出は可能)

**遭難地点**
メインエンジン
ポジトロン発電機

**希望の塔**
永久燃料ダイナモ
きまぐれなレーダー
ただものでないネジ
ノヴァブラスター
ショックアブゾーバー
ガイガーカウンター
サジタリウス
放射線キャノピー

**樹海のヘソ**
オートマチック・ギア
グラビティジャンパー
スペースフロート
オメガスタビライザー
ガードサテライト
リブラ
アナログコンピュータ
イオニウムジェット1
ノンダイオキシン

**大水源**
リペアTYPEネジ
マッサージマシン
グルーオンドライブ
宇宙ムセン
ジルコニウムローター
パイロットのいす
UVランプ
バウスプリット
イオニウムジェット2
クロノスリアクター

**最後の試練**
へそくり金庫

### きまぐれなレーダー取扱説明書

**現在いるエリア名**

**隊列にいるピクミン数**
(上から赤・黄・青)

**オニヨン内にいるピクミン数**
(上から赤・黄・青)

**隊列に加わっていないフリーピクミン数**

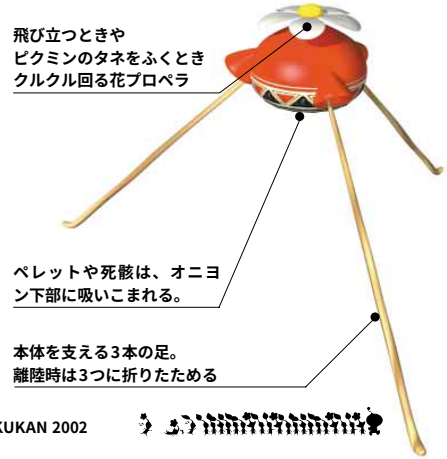
**エリアマップ**には、★でパーツの位置、●でオニヨンの位置、・でピクミンの位置が表示される。コントロールスティックで移動、Cスティックの上下で拡大/縮小ができる

**Rボタン**を押すと、操作ガイドが表示される

**これまでに集めたパーツの数**

ピクミン専用(?)飛行物体 **オニヨン**

オリマー氏にドルフィン号があるように、ピクミンたちにも「オニヨン」という専用の飛行物体がある。ただし、「オニヨン」はオリマー氏が名づけた仮の名で、正式名称はわかっていない。ペレットや現住生物の死骸を運びこむとピクミンのタネをふき、タマネギ状の本体の中には(本体と同じ色の)ピクミンをいくらでも収容することができる。





http://www.21010.net/ (C)2001 Nintendo (C)SHOGAKUKAN 2002